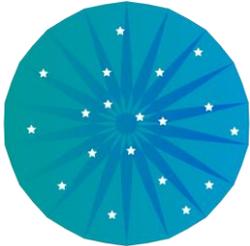


## 魂をめぐる宗教と医療～比較宗教学の視点から

「魂」を巡る「宗教」と「医療」  
の変遷を学び未来の医療像を追究

ホリスティック医学の一つの柱となるのが、“スピリット”ですが、ややもするとあやふやになるばかりか、怪しくなってしまうこのスピリットを学術的に追究してこられたのが「比較宗教学」をご専門とされている鎌田東二氏です。

今回、特別に「魂」を巡る「宗教」と「医療」の変遷を学びながら医療の未来像を追究する連続講座を京都に居住されている鎌田先生にお願いしました。ぜひご参加下さい！



### ◎この講座の概要◎

★第1回:11月20日(水)

「魂をめぐる宗教の歴史」

★第2回:12月18日(水)

「魂をめぐる医療の歴史」

★第3回:1月22日(水)

「魂をめぐる宗教と医療の未来」

\*会場:ホリスティックヘルス情報室セミナー室  
(地下鉄「溜池山王」駅9番出口徒歩2分)

### <申し込み方法>

「魂を巡る講座」申込として、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込下さい。振込をもって正式受付となります。

- ① 講座名
- ② 日程
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 住所
- ⑤ 連絡先(当日つながる電話番号)
- ⑥ メールアドレス

\*zoom 受講希望の方は「zoom 希望」とお書き下さい。  
(zoom ソフトのセッティングはご自身でお願い致します)

### ★zoom オンライン受講対応講座★

■受講料:3回 16,500円(税込)

■講師:鎌田東二/ 哲学者、宗教学者。上智大学グリーンケア研究所特任教授、京都大学名誉教授。専門領域は宗教哲学、比較文明学、民俗学、日本思想史、人体科学など多岐にわたり、縦横無尽に学問領域を行き来し、独自の観点から多様な研究を打ちたてつづけ、最近『常世の時軸』『夢通分婉』『狂天慟地』の神話詩三部作を完成。

■日程:各回 19:15~21:15

11/20(水)、12/18(水)、1/22(水)

### ★第1回 「魂をめぐる宗教の歴史」

～人間が人間である大きな特性として、自己や世界を目に見える次元だけでなく、目に見えない「魂」の次元を通して捉えてきたところにあると思います。今夏の連続セミナーでは、その「魂」をめぐる宗教と医療の思想と取り組みについて考察していきます。まず第1回目は宗教の側からアプローチします。

### ★第2回 「魂をめぐる医療の歴史」

～それでは、「魂」という次元を医療や医学はどのように見てきたのでしょうか？ 近代西洋医学は、ユングなどの精神医学・深層心理学を除いて、基本的に「魂」の領域を除外してきましたが、シャーマニズムや代替医療においては「魂」の次元は重要な意味を持っていました。そのあたりの、西洋医学・医療と非西洋医学・医療、古代医療のことを取り上げます。日本の医療神大国主神と少彦名神についても取り上げます。

### ★第3回 「魂をめぐる宗教と医療の未来」

～人間を全体として見ようとするホリスティックな立場が宗教の基本的な立場であるとすれば、限定され厳密化されたところで発展してきたエビデンス・ベースドな近現代医学・医療が、「人生100年時代」の近未来にどのような方向に向かい、どのような問題に取り組んでいくことになるか思料してみます。

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

